

白井市子ども・子育て会議（令和8年8月19日）

全天候型こどもの遊び場づくり事業について

白井市健康子ども部子育て支援課

①趣旨

こどもたちの健やかな成長の原点である「多様な遊びと学びの機会」の充実を図るため、民間事業者の協力のもと「印西市と白井市とのまちづくりに関する連携協定」に基づく連携事業として、こどもが天候に左右されず安全・安心に遊べる「全天候型こどもの遊び場」を整備・運営する。

②事業の位置づけ

「印西市と白井市とのまちづくりに関する連携協定」（以下、連携協定）に基づき、広域連携による効率的・効果的な事業

民間施設の機能・空間を活用し、市の子育て支援施策を具
体化する取組

公民連携により、効率的かつ持続可能な施設整備を図るもの

③事業の背景



猛暑

豪雨



外で遊べない時代

こども連れでも出かけやすく楽しめる場所や
多様な遊びや体験ができる機会への期待



天候に左右されない、ニーズに応じた遊び場が必要

④事業の目的

こどもの健やかな成長の原点となる「**多様な遊びと体験を通じた学びの機会**」の充実を図るため、**天候に左右されず**、こどもが**安全・安心**に遊べる環境を確保する。

⑤施設の基本概要

全天候型（屋内） のこどもの遊び場として整備

場所：イオンモール千葉ニュータウンC S棟2階

対象：就学前児童（0歳）～小学生（保護者同伴）

自由遊びを基本とし、保護者等の見守りを前提とした利用を基本とする。

⑥施設の構成と面積

アクティブゾーン	クラフトゾーン
1050.38㎡ 	227.79㎡ 

合計 1278.17㎡

この2つのゾーンを一体のものとして提供

⑦ゾーンごとの機能と考え方

アクティブゾーン

身体を使った遊びを中心とした空間
（運動能力、社会性の育成）

クラフトゾーン

工作やお絵かき（絵具等）などの創作活動の空間
（創造性や思考力、表現力の育成）

⑧整備主体と費用の整理

	アクティブゾーン	クラフトゾーン
整備主体	イオンモール	印西市
整備費	イオンモール	2市で負担
賃料	イオンモール	2市で負担

⑨図面確定までの検討経緯（市民意見の反映）

①就学前児童保護者アンケート

令和7年7月26日・27日

就学前保護者：134件

印西市でイオンモールを会場として実施

③こどもワークショップ

令和7年12月7日（日）

印西市と白井市の小学生・保護者：50名参加 イオンホールを会場として実施
・図面（案）を基にこども・保護者より意見聴取

②小学生・保護者アンケート

令和7年9月5日～12日

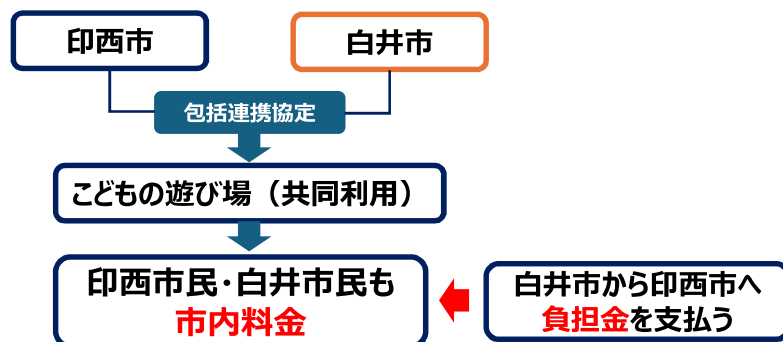
小学生：3,763件

保護者：1,348件

印西市で市内小学校を通じて実施

これらの意見を踏まえ検討し、
図面を確定

⑩印西市と白井市の連携



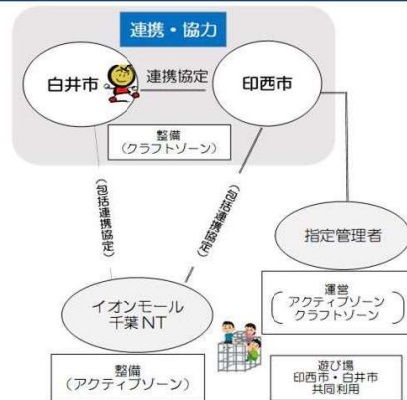
⑪運営手法（指定管理者）

本施設の運営は、地方自治法に基づく**指定管理者制度**を活用

民間事業者の**専門性・ノウハウ**を活かした安全で質の高い運営

市は運営方針・基準の設定および監督を通じ、**公共性を確保**

⑫整備・運営体制



⑬財政負担・費用分担の考え方

公民連携及び印西市との連携により、市単独事業と比べ**負担を軽減**

利用料金は**実費負担**を踏まえて検討し、持続可能な運営を図る

効果とコストのバランスを検証しながら事業を実施

⑭期待される効果

こどもの健やかな**成長**と遊び・学びの機会の充実

子育て世帯の**満足度向上**

公民連携及び印西市との連携による**子育て支援モデル**の構築

⑮今後の進め方

- | | |
|---------|----------------------------------|
| 令和8年 8月 | 印西市で指定管理者公募 |
| 令和8年12月 | 印西市で指定管理者を指定
白井市で補正予算（案）を議会提出 |
| 令和9年 3月 | 整備完了・プレ運用開始 |
| 令和9年 4月 | 設置管理条例施行・本格運用開始 |